

B-1 基礎的・基本的事項とその活用表

基礎的・基本的事項とその活用

基礎的・ 基本的事項	授業での活用	評価・学ぶ意欲
<p>・運動の楽しさや喜びを味わおうと、自ら進んで取り組もうとする。</p> <p style="text-align: center;">（興味・関心・意欲）</p>	<p>・「できた喜び」「わかった喜び」「のびた喜び」を生徒が味わうことができるように場の工夫や目標設定を工夫して、一人ひとりに満足感や充実感を与える。</p>	<p>・生徒が運動そのものを一生懸命に行っているか、また学習カードを点検して生徒の取り組んでいる様子を把握し評価する。</p> <p>・真剣に取り組んでいる生徒の姿を伝えることで一人ひとりの意欲が高まるようにする。</p>
<p>・自己やグループの課題解決を目指して、考えたり、工夫したりできる。</p> <p style="text-align: center;">（思考・判断）</p>	<p>・学習カードを使用して、自己やチームの課題を明確にし、課題解決にむけての工夫を記入させる時間を確保する。</p>	<p>・学習カードを通して、課題を明確に把握しているか、また課題解決の工夫が適切かを確認して評価する。</p> <p>・学習カードへのコメントを記入することで次への意欲につながるよう配慮できるようにする。</p>
<p>・運動の特性に応じた基礎・基本的な技能を身につける。</p> <p style="text-align: center;">（技能）</p>	<p>・単元のはじめに種目に必要な技能を説明し、毎時間最初に基礎的基本的技能を練習する時間を取り入れる。</p>	<p>・単元の終わりに記録会、発表会、試合を実施して技能がどれだけ身についたかを評価する。</p> <p>・目標や目標記録の達成状況を確認したり、昨年度と比較したりすることで技能の向上を実感できるようにする。</p>
<p>・運動の特性や学び方を知り、必要な知識を理解する。</p> <p style="text-align: center;">（知識・理解）</p>	<p>・運動の特性や学び方等を理解させるためにオリエンテーションを充実させ、ルールや記録会、発表会、試合を運営する上で必要な知識を説明する。</p>	<p>・学期の終わりに小テストを実施し、評価する。</p> <p>・記録会、発表会、試合を自分たちの力で運営できるようにする。</p>